

【平成 29 年 12 月期 小規模企業景気動向調査報告書】**静岡県商工会連合会**

静岡県商工会連合会では、県下商工会地区内小規模企業の景気を把握するため、商工会の経営指導員に協力依頼し、小規模企業景気動向調査を毎月実施しています。

このたび平成 29 年 12 月期の調査結果がまとまりましたので報告します。

1 調査概要

- (1) 調査時点 平成 29 年 12 月 31 日
- (2) 調査対象 県下 38 商工会（うち 37 商工会より回答）【回収率 97%】
- (3) 調査対象業種 製造業（食料品・繊維工業・機械金属）、建設業、小売業（衣料品・食料品・耐久消費財）、サービス業（旅館・洗濯・理美容）の 10 業種
- (4) 調査方法 商工会の経営指導員に対するアンケート方式
- (5) 集計方法 質問項目（業況、売上、仕入単価、採算、資金繰り）の「好転・増加・上昇」とする数値からそれぞれ「悪化・減少・低下」とする数値を引いた値

2 概要（トピックス）**【産業全体の業況DIは3ヶ月連続悪化するが、理美容業の売上・採算のDI値は好転】**

産業全体の業況 DI（景気動向指数・前年同月比）は-11.9（前月-10.8、前年同月-15.1）で、前月比 1.1pt の悪化となった。10 業種中機械金属業を除く 9 業種はマイナスの DI 値を示しており、依然として厳しい状況が続いている。本県の主要産業である機械金属業においても 2.7pt の悪化となった。一方、格安店の台頭で悪化傾向にあった理美容業が、年末を迎え 5.4pt の好転を示し、売上・採算の各 DI 値が好転した。

【製造業】

業況は-1.8（前月-0.9、前年同月-7.2）と前月と比べ 0.9pt 悪化した。設備関連部品、輸送用機械部品については受注が増加傾向との声があるが、食料品製造業を除き各種DI値は不変または悪化を示した。繁忙な事業者はベテラン従業員からの技能の引継ぎや人手不足等の課題を抱えている。

【建設業】

業況は-13.5（前月-10.8、前年同月-8.1）と前月と比べ 2.7pt の悪化を示した。下請業者が外注や従業員雇用をする際、職人の人手不足から費用が上昇しているものの、請負価格に十分反映できない事があるため、収益が圧迫される例が見られるとのがあった。

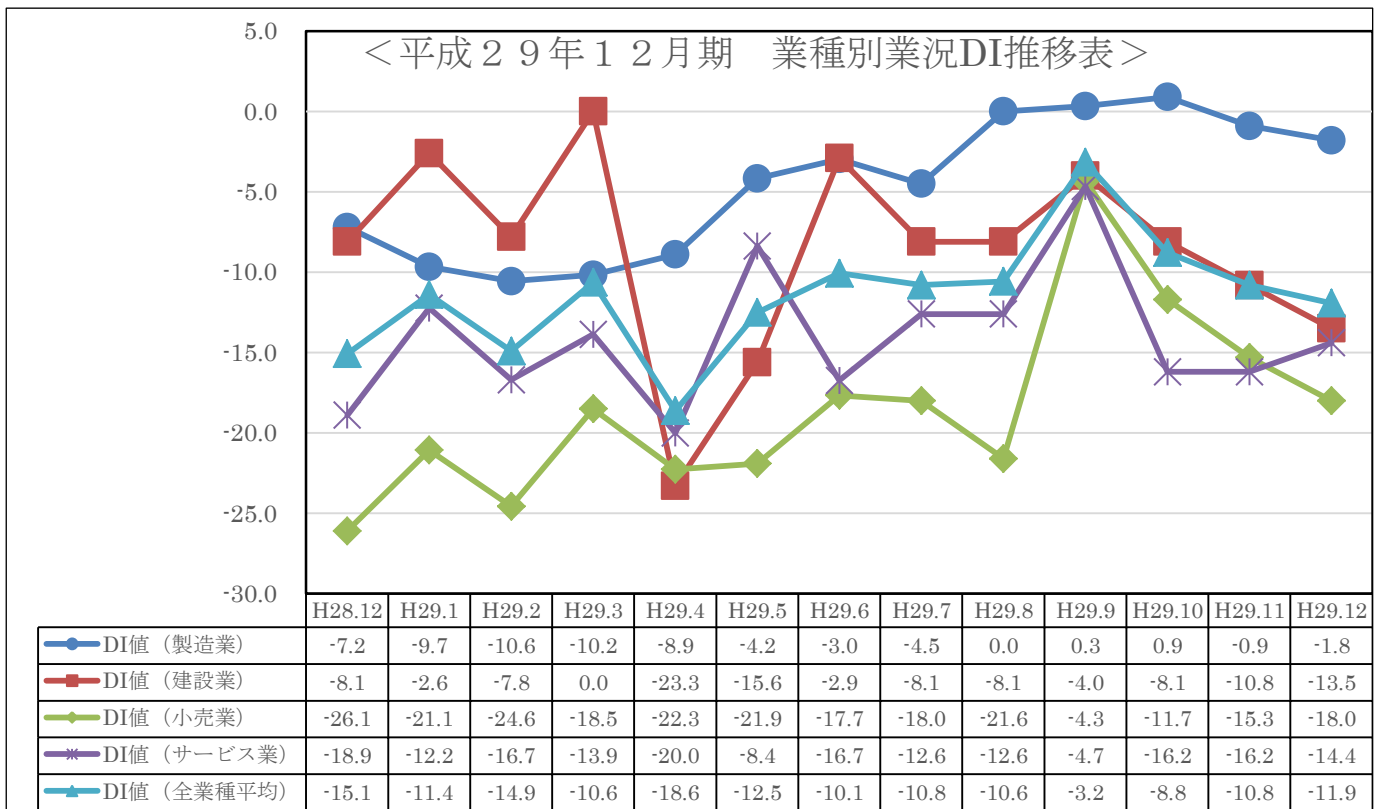
【小売業】

業況は-18.0（前月-15.3、前年同月-26.1）と前月と比べ 2.7pt 悪化した。食料品小売業では、鮮魚や野菜、ミカンの価格が高騰しているとの声が複数あった。

【サービス業】

業況は-14.4（前月-16.2、前年同月-18.9）と前月と 1.8pt 好転した。旅館業では、年末の客入りが好調との声があった。また年末を迎え理美容業の来店者が増加したとの声が複数あった。

3 本調査に関する問合せ 静岡県商工会連合会 情報・経理課 TEL054-255-8080〔担当：豊田〕



＜経営指導員コメント抜粋＞

【製造業】（食料品製造業・繊維工業・機械金属業）

- ・かつてないしらすの不漁が続き、原材料の高騰及び確保が困難になっている。（中部）
- ・キャベツが高止まりしているため原価率が高い。伊勢丹・遠鉄での販売では想定以上の反響を得ることができ、その後の通販にも繋がった。今後も積極的に出店したい。（中東遠）
- ・縫製業：ベテランの従業員が退職するにあたり従業員募集を行っているが、全く反応がない。出来ればミシンを使える人がいいが、若い人ならば裁断・集配か。（西遠）
- ・設備関連部品製造、輸送用機械部品製造については全体的に受注が増加している傾向ができた。スズキの新機種立ち上がりによるものである。（西遠）

【建設業】

- ・売上ベースは例年並みだが、土木工事業は年末にかけて少し受注が増えてきている。（伊豆）
- ・下請業者が外注や従業員雇用をする際、職人の人手不足から費用が上昇しているものの、請負価格に十分反映できない事があるため、収益が圧迫される例が見られる。（富士駿東）
- ・年度末にかけて公共工事を地域大手が開始。ハウスメーカー下請けは忙しい。（中東遠）

【小売業】（衣料品小売業・食料品小売業・耐久消費財小売業）

- ・本格的に寒さが厳しくなり衣料関係は少し売れたが、平均的に例年通りの売上。（伊豆）
- ・野菜の高騰（伊豆、中部、中東遠）
- ・収穫量減少によりミカン、漁獲量減少によりマグロ、鮭の等価格が高騰。（中東遠）
- ・冬物家電の注文が年末に集中。昨年は非常に少なかったため、比較して増加。（中東遠）

【サービス業】（旅館業・洗濯業・理美容業）

- ・年末の旅館業の客入りは好調。（伊豆）
- ・事業主の高齢化、格安クリーニング店等の影響で厳しい景況。（中部）
- ・理美容は年末で来店者増加。（伊豆、中東遠）

小規模企業景気動向調査

(平成 29 年 12 月末)

1.食料品製造業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-16.2	-16.2	不変
売上	0.0	-10.8	増加
仕入単価	21.6	27.0	低下
採算	-16.2	-24.3	好転
資金繰り	-16.2	-18.9	好転

2.繊維工業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-5.4	-5.4	不変
売上	-10.8	-5.4	減少
仕入単価	5.4	5.4	不変
採算	-10.8	-8.1	悪化
資金繰り	0.0	0.0	不変

3.機械金属業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	16.2	18.9	悪化
売上	21.6	24.3	減少
仕入単価	16.2	5.4	上昇
採算	-5.4	0.0	悪化
資金繰り	-5.4	0.0	悪化

4.建設業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-13.5	-10.8	悪化
売上	-10.8	-10.8	不変
仕入単価	8.1	16.2	低下
採算	-13.5	-5.4	悪化
資金繰り	-10.8	-13.5	好転

5.衣料品小売業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-24.3	-18.9	悪化
売上	-18.9	-16.2	減少
仕入単価	8.1	8.1	不変
採算	-18.9	-16.2	悪化
資金繰り	-16.2	-16.2	不変

6.食料品小売業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-16.2	-16.2	不変
売上	-5.4	-18.9	増加
仕入単価	32.4	32.4	不変
採算	-21.6	-24.3	好転
資金繰り	0.0	-5.4	好転

7.耐久消費財小売業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-13.5	-10.8	悪化
売上	-5.4	-2.7	減少
仕入単価	10.8	13.5	低下
採算	-8.1	-10.8	好転
資金繰り	-8.1	-13.5	好転

8.旅館業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-5.4	-5.4	不変
売上	-10.8	2.7	減少
仕入単価	13.5	18.9	低下
採算	-8.1	-10.8	好転
資金繰り	-13.5	-13.5	不変

9.洗濯業

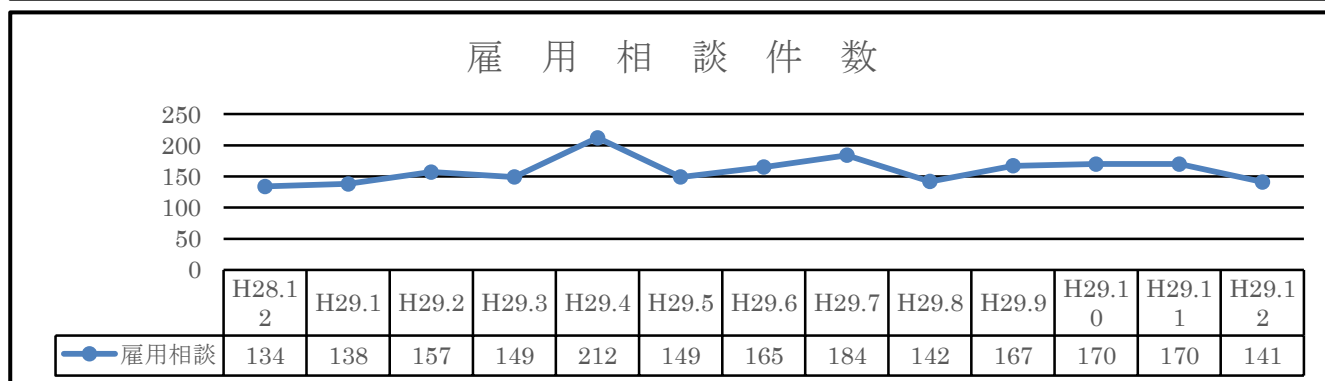
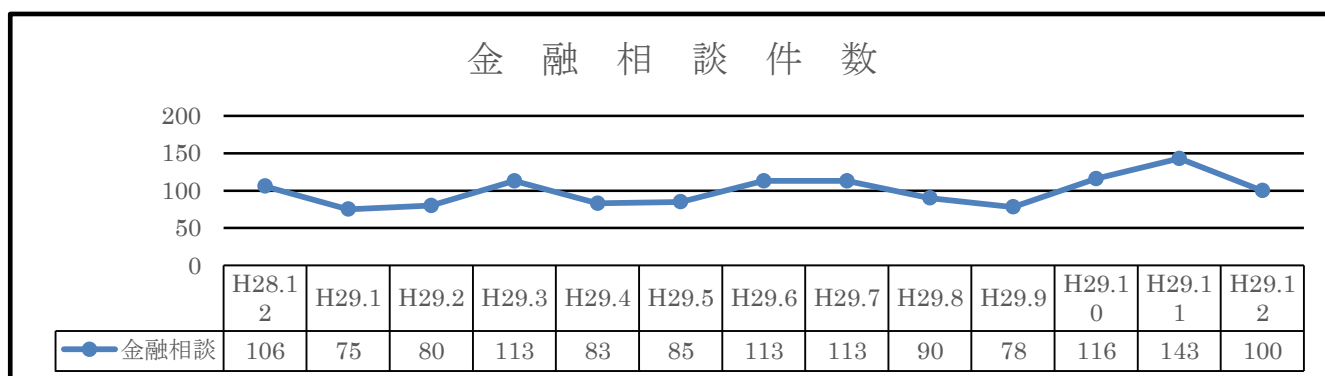
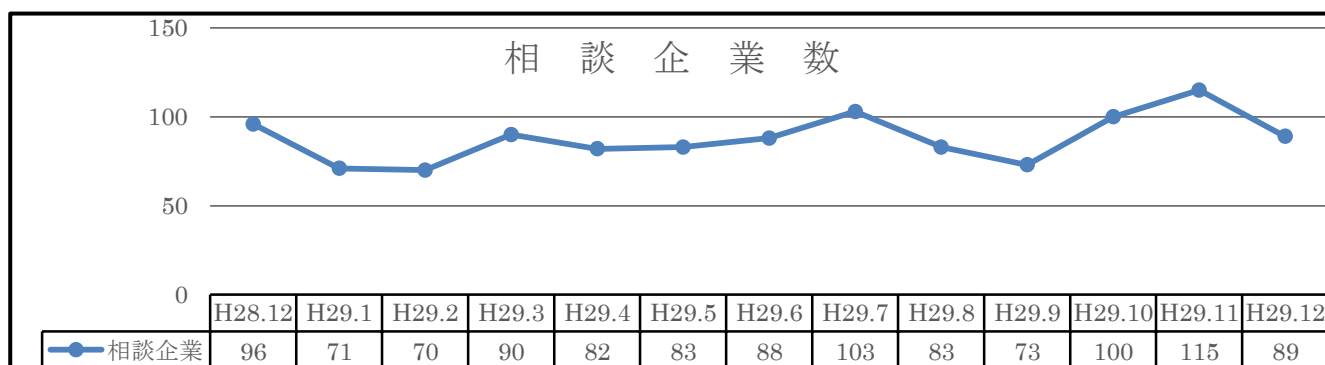
	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-18.9	-18.9	不変
売上	-13.5	-8.1	減少
仕入単価	13.5	13.5	不変
採算	-13.5	-16.2	好転
資金繰り	-13.5	-10.8	悪化

10.理美容業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-18.9	-24.3	好転
売上	-10.8	-18.9	増加
仕入単価	0.0	0.0	不変
採算	-8.1	-10.8	好転
資金繰り	-10.8	-10.8	不変

金融・雇用相談実績月次報告(平成 29 年 10 月期)

内容別内訳 (※ 1 件の相談で複数の対応をした場合はそれぞれにカウント)	今月	前月	前月比
【相談企業数】	89	115	-26
【金融相談件数】	100	143	-43
新規融資（借換えを除く）	61	84	-23
既存債務の借換え	36	51	-15
借入れ条件変更	1	1	0
消費者金融・商工ローン関連	0	0	0
貸し渋り・貸し剥がし	0	0	0
その他	2	7	-5
【雇用相談件数】	141	170	-29



【金融相談】

金融相談件数は、100件と前月(143件)に比べ43件減少した。資金需要は低調との声が複数ある一方で、前向きな資金需要が増えているとの声もある。

<経営指導員コメント>

- ・資金需要は低調。(伊豆、中部)
- ・金融機関の金利競争などもあり融資がしやすくなっていることから直接融資を行っていることが考えられる。地区内に支店のない金融機関も入り込んできている。(中部)
- ・年度前半は相談が少なかったが、後半から徐々に増加。前向きな融資相談が多い。(中東遠)

【雇用相談】

雇用相談件数は、141件と前月(170件)に比べ29件減少した。人手不足や定着率の低さを挙げる声が相変わらず多い。

<経営指導員コメント>

- ・製造業・建設業が人材不足で人員確保が難しい。(伊豆)
- ・建設業で、職人の人手不足から外注依頼が難しくなっているため、職人を社員として雇用する方向で進めているが、労務管理や法定福利費の負担増に困惑している。(富士駿東)
- ・全業種で求人するも人が集まらない、来ても定着しないですすぐ辞めてしまう。(中東遠)

【その他商工会管内に関するコメント】

- ・平成29年度の伴走型小規模事業者支援推進事業の取組を進めており、既存事業者を主対象に「一社一匠セミナー」を開催。会員事業所の「一社一匠」取組を商工会ホームページ上で紹介するための準備を進めている。(富士駿東)
- ・スタンプ会において年末感謝還元事業として満点カード1枚500円相当を1000円分の買物券と交換できるサービスを実施したところ、昨年以上に反響があり、加盟店の売上向上に貢献したと思われる。(前年度は7日間で実施した12月の回収満点カード数340枚程度のところ今回は5日間で494枚と1.5倍近く回収し、買物券約45万円分を発行した)(中東遠)
- ・おんな城主直虎終了。大河ドラマ館閉館までは若干数の来館者が見込まれる。(西遠)
- ・海苔もしらすも牡蠣も良くない。漁業者の顧客が7から8割を占める地域小売店においては影響が大きい。(西遠)